

## 『まちの記憶を引き継ぐ運動』にご協力をお願い

=私たちの「まちの生い立ち」を、一緒に見つめ直しませんか=

私たちのまち北野・山本地区は、明治以降、外国人の多く住む住宅地として発展してきました。幸い第二次世界大戦時の戦災からも免れ、長い歴史に培われた国際性豊かな文化を今に引き継いでいます。

しかし、昨今の地区の変わりようは急激で、このままの変化が続けば、私たちの愛するまちが壊れてしまうのではないかと危惧も抱きます。勿論、まちは時代とともに変化するものですし、変化があつてこそ発展もありうると思います。しかしこの変化は、長い歴史を断ち切るものではなく、先人の営みを未来に継承する方向であることが求められるのではないのでしょうか。

このようなことから当会では、散在している歴史的な「もの」や「こと」を収集し、整理する事業に取り組むこととしました。いわばまちの記憶を記録し、未来に引き継いでいこうとするもので、今しなければ永遠に消滅するのではないかという危機意識を抱いております。

当会では、昭和56年の発会以来、地区の良好な環境をまもり、そだてるためにさまざまな活動を続けてきました。悪いところをなくすという視点からのクリーン作戦や不法看板等撤去・自粛運動、良いところを伸ばすための花と緑を増やす運動、あるいは多くの方にまちの実状をみていただくためのまちなみフェスタなど、多方面に実践活動を展開する中で、まちの将来を模索し続けてきました。そして、未来を語るためにも、まちが過去歩んできた道のりを整理し、これを皆で共有することが重要であると考えに至ったものです。

つきましては、皆様が記憶されている古い時代のさまざまな出来事や、当時のまちの様子などをお聞かせ願うとともに、それにまつわる写真や品物などをお持ちでしたら、お見せ願えませんでしょうか。また、地区内に現在お住まいの方以外にも、北野・山本地区に縁の深い方も多いと思います。このような知人の方にも、お声をかけていただければ幸いです。

将来的には、このようなまちの営みを記録するための資料館を設置することを目指しております。これを実現するための活動も一方では展開する予定ですが、当面、さまざまな情報を収集し、整理し、またこれを皆で共有することに重点を置きたいと考えております。

住宅地としても、商業地としても、また観光地としても、北野・山本地区が発展を続けるためには、この地区で日々暮らしている私達の自主的な取り組みが何よりも重要であるという当会の活動方針をご理解いただき、何とぞご協力をお願いいたします。

なお、ご協力いただける方は、当会の委員にご連絡いただければ幸いです。

### 北野・山本地区をまもり、そだてる会

会 長	浅木 隆子	TEL 242-6288	(北野町1・2丁目自治会会長)
副会長	豊田 繁	TEL 242-5619	(北野町3丁目自治会副会長)
〃	人見陽一郎	TEL 221-5884	(北野町4丁目自治会会長)
〃	河井 利一	TEL 221-5816	(山本通1丁目中央町会会長)
〃	加藤 虎一	TEL 221-5230	(山本通2丁目自治会準備会代表)
〃	稲森 理	TEL 221-0620	(山本通3丁目自治会会長)
〃	山本弥恵子	TEL 241-6553	(北野婦人会)
〃	蔡 豊子	TEL 221-2835	(諏訪山婦人会)
〃	菊地 由紘	TEL 222-1266	(北野商業連合会長)

担当委員名

(電話)

—